
生きている

白虎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

生きている

【Nコード】

N3230A

【作者名】

白虎

【あらすじ】

遠い未来、世界中は混乱に包まれた。これが人が絶滅する時に起きる未来。

みんな死んだ。

俺は生きている。

2100年、世界は終わった。いや、人間の歴史は俺で終わる。

太陽が燃え尽きた訳でも無く、地球が爆発した訳でも無く、宇宙人の侵略でも無い。

世界は混乱に満ちた。皆は武器を取り、互いを殺し始めた。

俺も武器を取った。そして、戦った。

意味なんて無かった。ただ、人間は汚れ過ぎていた。

ある者は殺す事が快感となり、ある者はドラッグが無ければ生きて行けなくなり、またある者は金を手に入れたいがために数々の犯罪を繰り返した。

そして皆は気付いた。全員殺してしまえばいい。そうすれば好きなだけ殺す快感を楽しめる。そうすればドラッグがタダで好きなだけ手に入る。そうすれば金を好きなだけ手に入れられる。

もう人間に後の事を考える知性は無かった。欲求を抑える理性も無かった。

そして、全て始まった。

自分の欲しい未来を手に入れるため、そして自分の身を守るため、世界最後の最悪の戦争が今、始まった。

俺は必死で戦った。ドラッグが欲しかったのだ。

2ヶ月間、戦争は続いた。

そして今、地球上に残っている人間は俺だけだった。

「皆どい行つたんだ？」

わかってる。全て。それでも俺は呟いていた。

ドラッグは好きなだけ手に入った。この戦争で只一人生き残つた。

しかし、意味がわからなかった。地球一面にある死体の山を見ると、ドラッグの事などどうでも良くなっていた。

「助けてくれ……。助けてくれええええええ！！！！！」

禁断症状とパニックで過去に無い程の恐怖が俺を襲った。

「あああああああああああああつつ！」

俺は生きている。

恐怖に襲われながら、この地球上に只一人、俺は生きている。

（後書き）

めっちゃめっちゃブラックです。俺の心並にブラックです。でも、実際に起こる可能性は微塵も無いでしょうが、ゼロではありませんよね？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3230a/>

生きている

2010年11月6日01時32分発行